



『 第 3324 回例会 』 2025 年 1 月 30 日(木) 司会 松田 圭司 会長

点 鐘

ロータリーソング 「我等の生業」

四つのテストの唱和 加賀谷 政美 会員

ゲスト 一般社団法人 湯沢市観光協会

犬っこまつり実行委員長

松江 大輔 様

ビジター

0

会 長 報 告

- ・今週月曜日に湯沢市スポーツ協会の授与式に来賓として参加させて頂きました。丁重にお招きされまして急遽スピーチまでさせて頂きました。同日、稲川RCの新年会がございまして、そちらの方には、柴田副会長、伊藤幹事に出席させて頂きました。さらに昨日、西馬音内RCの新年会がございまして、幹事と二人で参加させて頂きました。

幹 事 報 告

- ・ロータリー米山奨学会より確定申告用領収書が届きましたので、該当の方々へお渡ししています。尚、領収書は再発行されませんので保管の程、宜しくお願いします。
- ・ガバナー事務所より「RLIラーニングセミナーPARTⅢ受講のご案内」が再送で届いております。ご希望に方は幹事迄、お知らせください。
- ・ガバナーエレクト事務所より「2025-26年度地区主要行事予定表」が届いております。

委 員 会 報 告

◎出席委員会 西村 健 委員長

免除会員出席数 18 名

一般会員出席数 25 名

メーク 0 名

計 43 名

(出席率:71.66%)(現在会員数:69名)

◎ニコニコBOX委員会 伊藤 康朗 委員長

・佐々木 正夫 会員

昨日、妻の誕生日でお花を届けて頂きました……………1口

・松田圭司会長・伊藤稔幹事・山脇幹会員

・高橋雄輝会員・高橋伴仁会員・高久臣一会員

富谷栄助さんの快気を祝ってニコニコとゲストスピーカーの松江大輔君を歓迎して……………各2口

・阿部 和夫 会員

松江大輔君のスピーチを歓迎して…1口

・前田 貞一 会員

スピーカーの松江さんのお父さんと同級生です。いつも大変お世話になってます。そして立切の盛会を祝して……………2口

・瀬川 一雄 会員

本日のスピーカー松江さんを歓迎して。私の家内が松江さんのお母さんに大変お世話なっておりますので……………1口

・鶴沼順二郎会員・伊藤康朗ニコニコ委員長

富谷さん、久しぶりです！良かったです！……………各1口

・西村 健 会員

本日のゲスト松江さんは同業者です。歓迎のニコニコします……………1口

・佐藤 養助 会員

この度、1月8日に佐藤正明改め八代佐藤養助に襲名いたしました。皆様、これからもお付き合いの程、宜しくお願い致します。



そして、明日は誕生日です。合わせて観光協会会長としてニコニコ致します……3口

・富谷 栄助 会員

お久しぶりです。皆様には大変ご迷惑やご心配をお掛けしました。申し訳なく思っております。これからも頑張っていきたいと思っておりますので、何卒宜しくお願い致します。健康が一番とか、健康が一番の財産等と言われてますが改めて健康が一番だなとつくづく思っております。皆さんも自分の体を過信せず、暴飲暴食に気を付けて頑張ってくださいと思います。皆さんの健康を祈って……25口

・加賀谷 政美 会員

3時間の立切が無事終了致しました。コロナ禍以降は全国でも湯沢だけで、珍しい試合だと思います。主催者としては怪我もなく、魁新聞に大きく載せて頂き、ありがとうございました。富谷会員の快気祝いと合わせて……2口

・平元 豊 会員

上記関連……1口

・上野 定之 会員

プログラム委員長として松江さん宜しくお願いします。26日秋田県の綱引き選手権で優勝と3位の成績を上げることが出来たのでニコニコします……2口

・伊藤 壽々雄 会員

今日のゲストスピーカーのお父さんは私の同期生で、我が同期会には欠かせない世話役係として頑張っている。それと富谷君の快気を祝って……2口

・堀川 俊明 会員

スポーツ協会授与式にて日章旗・市旗・協会旗が掲げられ、受賞者には協会マーク付のホルダーと賞状が渡され、非常に豪華な式典で喜ばれました。ご報告を兼ねて……1口

・高橋 清幸 会員・瀬川 一雄 会員

富谷会員の快気を祝って……各1口

例会行事



スピーチ【湯沢のまつりと地域の課題】

一般社団法人 湯沢市観光協会

犬っこまつり実行委員長

松江 大輔 様

◆自己紹介

◆犬っこまつりの概要と歴史

秋田県湯沢市で400年ほど前の江戸時代に起源のある小正月の民俗行事であり、現代では2月の第二土曜日とその翌日に行われているおまつりです。雪で作ったお堂と犬が会場に並びます。この雪のお堂の中には犬や鶴、亀のしんこ細工が供えられます。今では雪像の方が主役となっていて、しんこ細工の方がオマケのようになっていますが、まつりのはじまりはしんこ細工と言われています。

◆湯沢でしんこ細工が供えられるようになったのはじまり

《元和(1615-1624)のころの佐竹南家の盗賊退治》湯沢に「白討」と称する大盗賊がいて、人々にとても恐れられていました。当時の湯沢の殿様が一味を退治し、再び泥棒が現れないようにと番犬を飼うようになりました。それがいつからか、小正月の夜に玄関や窓際、裏口や座敷にしんこ細工を飾るようになった、と言われています。別説として、京都から嫁入りした奥方が小正月に始めた遊び難という説もあるそうです。

◆江戸時代の旅行家が残したしんこ細工の記述

◆昭和初期(戦前)の小正月の様子

◆戦後～昭和30年代後半

◆東京オリンピック昭和39年(1964年)ころ～

◆近年のまつり(例年開催)

酒蔵見学・犬っこカフェ・こけし展・川連漆器展示・妹都市物産展・花火・太鼓・よさこい・愛犬祈願祭・どんど焼き・雪ん娘・餅つき・だまこ汁・個別犬幸祈願等

◆今後の犬っこまつり